

当院では閉塞性動脈硬化症（ASO）の患者様に対し、LDL 吸着を行っています。

LDL アフェレーシスの仕組み

悪玉コレステロール・LDL

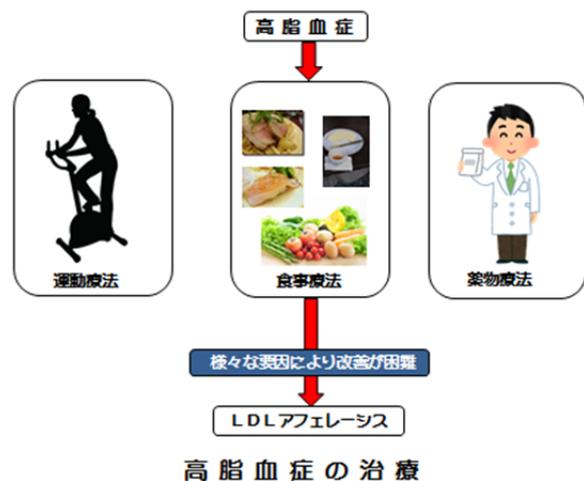
LDL というコレステロールは血管の内壁に蓄積して、血管を細くするため、血液の流れが悪くなってしまいます。

これは動脈硬化症と呼ばれ、足の動脈硬化が起きると創傷が治らなくなってしまいます。

この足の動脈硬化を治すためには薬の投与や、末梢バイパス、PTA（血管拡張術）などが行われますが、付加的療法として LDL アフェレーシスという治療法もあります。

LDL アフェレーシスとは？

LDL 吸着療法とも呼ばれるこの治療法は血液透析のようなもので、体から血液を抜き、その血液を LDL を吸い付ける機械に通し、きれいになった血液を体にもどします。悪玉コレステロールの LDL が血液から除去されることによって、心臓発作や心筋梗塞などを防ぐだけでなく、治らない創傷の原因となる末梢動脈疾患、それに伴う足の痺れ、間欠性跛行、安静時疼痛などを改善するのです。



LDL アフェレーシスの前に

- ◎十分な水分をとり、軽い食事をしておきます。
- ◎治療中はトイレに行けませんので事前に済ませます。
- ◎両腕から血液採取と注入が行われますので、腕をまくりやすいか半袖で、ゆったり楽な服装をご用意ください。

LDL アフェレーシス治療中と治療後

LDL の治療時間は、患者様の LDL レベルなどにより個人差がありますが、大体 2 時間から 4 時間かかり、毎週 1 回治療を受けます。

この治療は通常外来で行われますので、治療が終わったら帰宅できます。ですが、車の運転は避けてください。